

2006年度 事業および運営に関する報告案の件

(2006年4月～2007年3月)

[2006年度の総括]

文責：代表 古賀桃子

[事業面] ※後段の「事業報告の詳細」参照

●事業展開において重視した点

ふくおかNPOセンターでは、設立当初より、事業の2つの柱として、“コンサルティング”（草の根のNPOのサポート）および“プロモーティング”（NPOの社会的な啓発）を掲げて活動を進めてきた。

福岡県内ではNPO法人も1千団体を上回る勢いで増えており、団塊世代の大量退職なども相まって、市民個人レベルにおけるボランティアやNPOへの関心は益々高まっている。他方、多くの自治体は「協働」や「市民活動支援」といったキーワードを施策に打ち出しており、その流れの中で、NPOへの資金的支援や市民活動支援拠点施設の整備に乗り出すところも出てきている。また、企業においても、CSRへの関心が、福岡のような地方都市にある企業でも徐々に高まっており、その一環として、NPOへの支援や連携関係を模索する企業も出てきている。

このため、2006年度も、NPOを対象とした研修事業や、企業・行政などのセクター毎の関係者や一般市民を対象とした啓発事業に、一層の力点を置いた。

●事業の主な実施手法

2005年度より、地域の多様な人材と共同で企画・運営する形での、複数年度にわたるプロジェクト型事業（「NPO・ICTどんとこいプロジェクト」、「市民事業 [いきがい×やりがい×とんとん] プロジェクト」、「NPO人生デザイン計画」等）に着手しており、2006年度はそれらを継続展開しながら、折々で諸々の研修・フォーラム等を企画・実施するという流れになった。

●これまでになかった点

- ・事業の2つの柱（上記）それぞれについて、2006年度は初めて、福岡県の公募委託事業を活用しながら実施した事業があった（「NPOセミナー」、「協働フォーラム」）。いずれも、これまで行った事業の中では、対象者および資金の面で、最も大きな規模の事業で、企画・運営ともにエネルギーを費やした。また、これらの事業をはじめ、折々で、北九州エリアのNPOのネットワーク組織「北九州NPO研究交流会」との連携関係が生まれた。
- ・他地域の組織からの、事業共催や運営協力等の依頼が増えた。（主にイベントやワークショップ等単発的なもの）
- ・企業からの物品提供の機会が増えた。（新規提供元、リピーター企業等）
- ・講師派遣事業において、行政職員対象の研修事業や、NPO支援組織・施設のスタッフ対象の研修事業の依頼が増えた。

●反省点

2005年度以前に比べ、他組織と協働する形での規模の大きな事業が複数相次ぎ、他方、自主事業として取り組んできた相談や研修が後回しになってしまった。

[運営面]

●運営面において重視した点

設立当初より、人材および資金が慢性的に不安定であることが懸案であった。とりわけ、会費収入・寄附金収入・自主事業収入等の自主財源の充実による、運営体制の強化が課題であるため、特に会員募集および自主事業の充実を念頭に置いていた。

●2006年度の主な運営

▼理事会

2005年度より理事8名（うち、理事長1名・副理事長2名）、監事1名という体制にて運営。下記の通り、理事会を計3回開催した。いずれも、これまで同様、会員のオブザーバー出席を認める形で開催している。

- ・2006年6月7日 第9回理事会
- ・2007年1月10日 第10回理事会
- ・2007年5月2日 第11回理事会（決算理事会）

▼事務局

設立当初より続いていた代表・古賀の1名常勤体制から、2005年度より、原則週3日の非常勤プロジェクトスタッフ（主にマイクロソフトとの共催事業「NPOのためのUPプログラム」を担当）とともに日常業務を担い、“1.5人体制”となっている。なお、プロジェクトスタッフについては、2006年6月より田泓朋子が休職しており、田泓の業務を継承する形で、同年11月より吉富まゆみが着任している。

▼ボランティア受け入れ

2006年度は比較的、人員規模の大きなイベントが続き、当日の運営ボランティアを受け入れる機会が多かった。年度末の約一ヶ月間、NPO法人「NGO福岡ネットワーク」からインターンの方（学生）を1名受け入れた。また、この他、福岡市内の大学生を1名ボランティアとして受け入れ、事務作業やセミナー運営などを手伝っていただいている。

●これまでになかった点

▼理事会

理事会のイニシアティブを強化するべく、会議や日常的なミーリングリスト等を通じて、役員間の情報共有とチームワーク強化に努めた。これが功を奏したのか、5月2日開催の決算理事会では、およそ3時間にわたる議論を交わすことができた。

▼事務局

①少数者で事業及び運営の大部分を担ってきたこれまでの体制から、プロジェクトチームにて事業を進める局面（前述）が増えた。これによって、事業数の増加に伴い業務量は確実に増えてはいるものの、事業によっては、企画立案や実施はプロジェクトチームが担い、事務局は専ら連絡・調整などのコーディネーションに徹するものもあるという質的変化があった。

②常勤である代表・古賀が、審議会等の会議や遠方への出張などで、事務局を不在にする局面が増えたが、プロジェクトスタッフの吉富と関係しながら、事務局を不在にせず、問合せ等に応答できるよう努めた。

③事務局人員の2名のうち、2005年度より、設立以来無報酬であった常勤の古賀は基本給5万円となったが、2006年度についてもこれを継続し、併せて吉富についても、基本給10万円とし、2名とも有給職員として雇用している形態となった。

▼ボランティア受け入れ

主に吉富がボランティアコーディネーションと管理を担当する形で、ボランティアの受け入れを行った。これまでであれば多忙さに追われるまま、外部の人材を招く

機会を後回しにしてきたが、特に若い学生であったこともあり、ボランティアの時間中は、NPOや人生設計等について、フランクに話しながら参加していただいた。NPOの啓発や次代の非営利セクターを担う人材育成などの観点から、NPO支援組織におけるボランティアの受け入れの大切さを改めて実感した次第である。

●反省点

自主財源の充実について、自主事業の中でも、講師派遣収入が堅調傾向となっているが、特に会員拡大については、努力不足に他ならない。2007年度以降、「すてきなNPOとの出会いプロジェクト」の強化および自助努力（会員募集手法や会員特典の見直し）に努める所存である。

[事業報告の詳細]

コンサルティング

■「NPOヨモヤマ相談。」

- ・計11件対応（有料対応分／¥2,000 前年度比 +3件）
- ・NPO立ち上げ、法人化、新規事業立ち上げ、組織づくり等
- ・この他、個別相談に準ずる内容に関する対応状況 … 電話=32件（前年度比 +2件）
メール=22件（前年度比 -3件）
（うち、企業からの社会貢献活動に関する相談=3件（前年度比 -2件））

■「NPOのためのNPOによるIT講座」

- ・「NPO・ICTどんとこいプロジェクト」<http://np0-ictnet/>の一環として
- ・マイクロソフト株式会社 社会貢献事業
”NPOのためのUPプログラム”の共催
- ・シリーズ1回目=2~5月、シリーズ2回目=7~9月（夏季編）

■「NPO資金講座 ～自立した組織づくりをしよう～」

- （主催：当センター&日本財団、共催：北九州NPO研究交流会）
- ・北九州（10/8）、福岡（10/9）で実施

■「伝えるコツを身につけよう -NPOのための広報スキルアップセミナー-」

- （10/14 主催：NPO広報力向上委員会、共催：当センター&日本NPOセンター）
- ・（株）電通の広告クリエイターが講師を担当、県内外より44名が参加

■「NPOセミナー」

- （主催：福岡県NPO・ボランティアセンター、企画運営：当センター
運営協力：北九州NPO研究交流会）
- ・2006年12月~2007年3月の期間、「入門コース」・「組織運営ステップアップコース」・「応用展開コース」の計3コースを順次実施。
- ・北九州市や福岡市をはじめ、福岡県内各地にて実施。

■「NPO情報戦略セミナー ～助成機関の傾向にみる、NPOの情報開示のあり方～」

- （3/22 主催：当センター、共催：IHOE、協力：日本財団）
- ・NPOの資金的支援側（助成財団、行政等）の傾向を読み取りながら、NPOに求められる情報発信のポイントや課題を議論。

- ・ NPO関係者、自治体関係者等9名が参加

- 「市民事業 [いきがい×やりがい×とんとん] プロジェクト」 (2005年度～)
 - ・ 地域にあるさまざまな資源(人・空間・文化等)を活かしながら、民間の草の根レベルで問題解決や地域活性化等を促進する
 - 「市民事業」へのチャレンジや、多様な市民に社会とのかかわりや対話を深める機会を提供するような活動を応援するプロジェクト。
 - ・ 各方面で活動中の12名からなるプロジェクトチームを編成
 - ・ 今年度は、個別の相談事業(一般相談、専門相談)を柱に実施中
 - ・ 専用サイト 「市民事業アトリエ」 <http://socialife-design.net/>

プロモーティング

- NPOと行政との協働に関するフォーラム
(5/19 福岡県NPO・ボランティアセンター移転記念行事)
 - ・ 当センターは、最終日のフォーラムの企画・運営を担当
 - ・ 「市民社会を拓く“協働”の姿とは」という切り口で、基調講演およびパネルディスカッションを実施。
 - ・ 約80名が参加
- 「Microsoft NPO Day 2006」
(6/10 主催：マイクロソフト株式会社、運営協力：当センター 他)
 - ・ 東京(4/21)、福岡(6/10)、大阪(6/13)実施、福岡は240名が参加
- 「行政・NPO・企業とのパートナーシップ研修」
(主催：福岡県市町村職員研修所、運営協力：当センター)
 - ・ 10～11月の間、2回実施。各回とも2日間プログラム
 - ・ NPO関係者、企業関係者、県内自治体職員が一同に会する
- 「企業のための社会活動セミナー2006
～企業も地域も元気にするCSRのあり方とは～」
(12/22 主催：当センター、共催：IHOE、協力：日本財団)
 - ・ 地方都市におけるCSRの展開のあり方について議論
 - ・ NPO関係者、企業関係者15名が参加
- 「ふくおか協働フォーラム」
(主催：福岡県NPO・ボランティアセンター、企画運営：当センター
運営協力：北九州NPO研究交流会)
 - ・ 2/28＝行政編(ウェルとばた)、3/17＝企業編(電気ビル)
 - ・ 各回ともほぼ満員
- 「すてきなNPOとの出会いプロジェクト」 (2006年・秋～)
 - ・ 個々のNPOが有する会員制度のブラッシュアップと活用を通じ、市民参画型の組織づくりを図ることによって、組織基盤や社会からの信頼等における向上を進めることを目的
 - ・ 複数のNPO同士で力を合わせて進めるべく、福岡エリアで各分野で活動するNPO8団体で実行委員会を編成

- ・12/17、「NPOソモソモ勉強会 vol.01～会員制度総論～」
(実行委員会参加団体メンバーほか、NPO関係者21名が参加)
- 1/20、「NPOソモソモ勉強会 vol.02～市民参画型の組織をつくる～」
(実行委員会参加団体メンバーほか、NPO関係者・行政関係者など12名が参加)
- ・専用サイト <http://www.coolnpo.net/>

■「NPO人生デザイン計画」 (2005年度～)

- ・個人とNPOとが接点を持つことは、多様な個人の社会参画と、個人の自己実現や人生設計とを、同時並行的に充実させる。その大切さや具体的な方法論を、より多くの人々と共に考え、共有することを目的としたプロジェクト。
- ・今年度は「若い世代のための新たな起業支援策の研究」を実施。
(福岡県男女共同参画センター「あすばる」調査研究公募事業)
- ・公共政策の調査研究を行っている「ソーシャル・プランニング・アンド・リサーチ」(代表 山下永子氏/福岡市)との協働調査
- ・3/21、あすばる主催の調査報告会にて、前年度実施団体(NPO法人「福岡ジェンダー研究所」とともにプレゼンテーション。
- ・目下、研究成果の普及啓発のための概要版(ダイジェスト版)を制作中。

その他(共催事業、コーディネーション等)

■フォーラム「世界の子どもにワクチンを届けよう、僕のルール、私のルール」
(主催：世界の子どもにワクチンを日本委員会、運営協力：当センター)

- ・福岡(7/24)、大阪(10/28)で実施、福岡は280名が参加

■「エコ貯金ワークショップ」

(主催：青年環境NGO「A SEED JAPAN」、共催：当センター)

- ・1月7日実施、14名が参加

■企業からの寄贈品のコーディネーション (通年/現時点で3回実施)

- ・日本NPOセンターを通じて、ある企業様より消耗品類などのご提供をいただき、福岡県内及び周辺の複数のNPOへ仲介(2回)
- ・三井住友火災海上株式会社様より、事務用品のご提供をいただき、福岡県内及び周辺の複数のNPOへ仲介
(ゴミ箱、レターケース、チョーク等/現在も続行中)

■国際交流基金・日米センター(CGP)「NPOフェロウシップ説明会」協力

(主催：CGP、東京・大阪・名古屋・広島・札幌等でも開催)

- ・10月8日開催
- ・主に広報面で協力(別事業「NPO資金講座」開催日のため当日は不参加)

■講演・講座等 *2006.4月～2007.3月実施分

甘木市社会福祉協議会「甘木市ボランティア連絡協議会」学習会

NPO支援財団研究会「地域社会の活性化と助成財団の役割」パネラー

福岡大学商学部「オルタナティブビジネス論」(非常勤講師)

大分県ボランティア・市民活動センター「ボランティアコーディネーター研修」基礎編、スキルアップ編

雇用・能力開発機構「NPO総合マネジメント科」

文部科学省平成18年度社会教育主事講習(講演：NPO概論)

宗像市消費生活センター(研修：NPO概論)

諫早市男女共同参画推進センター「男女共同参画推進団体支援講座」

国立夜須高原青少年自然の家北部九州少年自然の家（研修：ボランティア概論）
 福岡県 ワークショップ（研修およびファシリテーター：NPO と行政の協働）
 ひろしまNPO センター「コミュニティビジネス（市民事業）立ち上げセミナー」
 (財)北九州国際交流協会「国際協力NPO を知る一日講座」（研修：マネジメント）
 大分県「コミュニティビジネス研修会」講演講師、ディスカッション助言者
 愛媛県内社会福祉法人職員研修、企業研修（研修：組織内コミュニケーション）
 NGO 福岡ネットワーク「NGO マネジメント講座」（研修：マネジメント概論、組織づくり）
 北九州市「夢追塾」NPO コース（研修：事業企画について、計2回担当）
 愛媛大学「現在社会の諸問題」（研修：組織内コミュニケーション）
 佐世保市 講演会「市民協働のまちづくり」講師（講演：NPOと行政との協働について）
 北九州市「市民カレッジ・団塊世代のこれからセミナー」講師（講演：NPO概論）
 宮崎県男女共同参画センターNPOスキルアップ研修講師（研修：組織運営・コミュニケーション）
 大分市民民活動・消費生活センター研修会 講師（研修：NPOの広報スキルアップ）
 (財)福岡県体育協会「総合型地域スポーツクラブ・マネージャー養成講習会」講師（研修：広報・コミュニケーション）
 新居浜市ボランティア・市民活動センター(愛媛県)研修講師（研修：NPO支援センターのあり方）
 エスエス製薬株式会社ステークホルダー・ダイアログゲスト
 日田市男女共同参画課「男女共同参画みんなでお話をする会」講師（講演：ネットワーク）
 筑後市「市民活動入門講座」講師（講演：NPO概論）
 宮崎市民民活動支援センター「ほっとハートサロン」ゲストスピーカー
 大分県県民活動支援室協働事業検証ワークショップ ファシリテーター
 佐賀市民民活動プラザスタッフ研修講師（研修：NPO支援センターのあり方）

■座談会・執筆等

九州労働金庫 発行 広報誌「夢ろうきん」
 (連載 “ 教えて！NPO ”)
 福岡県地域福祉財団 「福岡発!ボランティア&NPO 組織運営ブログ」
 (連載 <http://www.fpkkin.or.jp/blog2/>)
 I I H O E (人と組織と地球のための国際研究所) 発行 「NPOマネジメント」
 (連載 “ もっと、もっと、コミュニケーション!”)

■IT による情報発信関連の取り組み状況

①ホームページ [NPO 庵]

- ・アクセス数 30,991 (07/05/08 現在 一日あたり平均 24)
- ・コンテンツ大幅リニューアル (07/3/29)
- ・事務局日記ブログ「NPO 庵ノ嘶」(’05 11 月～、http://blog.livedoor.jp/npo_an/)

②メルマガ [NPO 庵だより]

- ・vol.77 この他、号外1件 (07/05/08 現在)
- ・配信登録者数 1104 名 (07/05/08 現在、前年比 +386 名)

③情報提供用ML [古今東西NPO情報]

- ・’04 10 月より始動、491 通 (07/05/08 現在)
- ・配信登録者数 225 名 (07/05/08 現在、前年比 -11 名)
- ・NPO・自治体・企業などの、社会貢献分野にまつわる全国各地の最新トピックを随時配信
- ・ブログも同時運営 (http://blog.livedoor.jp/npo_news/)

■問合せ等への対応状況 ※1 ページ目の相談業務 および 下記のマスメディアの対応件数を除く。

①電話 計413件 (06/04/01~07/03/31、前年比 +168件)

②メール 計135件 (06/04/01~07/03/31、前年比 + 34件)

③来訪等 計 25件 (06/04/01~07/03/31、前年比 — 3件)

合計573件 (前年比 + 199件))

■メディア対応状況

①取材関係

・新聞社より随時 (西日本・朝日・読売・毎日各部局)

・電話取材、来訪 計49件 (06/04/01~07/03/31、前年度比 + 8件)

②記事掲載等

・新聞 (イベント案内記事・コメント等、適宜)

・情報誌「Conte」(福岡県NPO・ボランティアセンター発行、2006年・秋号)

■全国ネットワーク関連

日本NPOセンター主催 「NPO支援センター 中堅スタッフ研修」参加

(古賀、全3回)

「民間NPO支援センター・将来を展望する会 (通称：CEO会議)」

(06/11/22 古賀@東京)

日本NPOセンター設立10周年記念式典 (06/11/23 古賀、吉富@東京)

「市民セクター全国会議」(06/11/23-24 古賀、吉富@東京)

「NPOと行政の対話フォーラム」(07/02/25 古賀@横浜)

■事務局関連

事務所移転 (06/09/30、「久我ビル」建替に伴い天神4丁目から天神5丁目「福桜ビル」へ)

リーフレット・名刺等のツール類のリニューアル (2006年・秋)、

草の根コミュニケーション企画 (NPO関係者飲み会 (12/26)、雑草CUP ボーリング大会 (2/2))

■参 考

委員・役員等 (代表・古賀担当分)

・NPO関係

NPO法人「MYP」理事

NPO法人「しょうがい生活支援の会すみか」理事

NPO法人「The Asian Society of Open and Distance Education」理事

「アートサポートふくおか」監事

「福岡ライフセービングクラブ」監査役

「NPOさが」監事

・行政関係

福岡県NPO・ボランティアセンター協働推進協議会 委員 (06年度)

福岡県 協働創出会議 委員 (06年度)

福岡市 「コミュニティビジネスアドバイザー」(05年度～)

春日市 NPO支援アドバイザー(04年度～)

宗像市 市民参画条例審議会 委員(06年度～)

宗像市 人づくりでまちづくり事業 審査委員(06年度～)

「市民パワー研究会」メンバー(福岡市役所職員有志)

・その他

文部科学省 「社会教育主事講習」講師(2002～、「NPOの法と組織」担当)

福岡大学商学部 非常勤講師

(2006～、「オルタナティブビジネス論/社会的起業家育成プログラム」担当)

全労済 環境活動助成 西日本地区審査員(2006～)